

# はじめのいっぽ



早期教育支援部だより  
令和8年1月

年が明けて新学期を迎え、幼稚部には子ども達の元気な声に戻ってきました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

第3学期は1年で最も短い学期です。幼稚部では、1月にお正月遊びや冬の季節を感じる遊びを楽しみます。そうこうしているうちに、やがて季節の変わり目となる節分を迎えます。

季節の変わり目には、“悪いもの”である鬼が来るとされ、子ども達は鬼の苦手なものを準備して、その日に備えます。地域によって違いもあるかと思いますが、幼稚部では、柗の枝の先に鰯の頭を刺したものの、豆がら、そして大豆を用意します。豆まきを行う前には、子ども達一人一人がそれらを実際に確かめる時間を設けています。「葉っぱ、チクチクしてるよ」「魚の頭だ！」など、触って、見て、においをかいで感じたことを言葉にしながら、気づいたことを友達や先生と共有し、確かめていきます。大豆の入った器に手を入れて回し、“カラカラ”という音を楽しんだり、香ばしい香りに笑顔を見せたりする子もいます。



鬼が「苦手」とされるものはどのようなものなのかを、実際に手に取り触れて確かめることで体験的に理解を深めるとともに、触った感じなどを言葉で表現することを通して、言葉が表す意味の理解を深めています。体験を伴って言葉を理解し、表現する力を高めることはもちろんですが、視覚に障害のある子ども達は、周囲の事象について言葉で説明されて知る機会が多くあります。「チクチクした葉っぱ」などと聞いたときに、おおよそのイメージをもち、そのイメージを周りの人と共有できることは、今後、学習を進めていくうえで大切な力となります。



今年度の「はじめのいっぽ」も、今号が最後です。年長の皆さんは4月から小学生ですね。新たに始まる学校生活でも、お友達や先生と一緒に新しいこと、学びに挑戦することを楽しみ、一人一人、自分らしさを発揮しながら、もてる力を高めていってくださいね。担当者一同心より応援しております。

0歳～年中の皆さんへは、次年度も引き続きお便りをお送りしながら本校の教育相談の取組をお知らせしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

## グループ活動のご案内

- ◎ グループ活動「ミニ講座」「育児学級」「あそびのひろば」へ参加を希望される方は、**実施 1 週間前までに**メールまたはお電話でお申し込みください。締め切りを過ぎてのお申し込みは準備の都合上お断りする場合がございますので、あらかじめご注意ください。

### 【ミニ講座】

視覚障害児の子育てや悩み等について、座談会形式でお話を進めます。

講師に高見節子先生（本校元教諭）、猪平真理先生（宮城教育大学名誉教授）をお招きし、子育てのアドバイスをいただきます。

対 象：0歳～就学前のお子さんをもつ保護者

方 法：来校又はオンライン（ハイブリッド形式）

※接続情報はお申し込みをいただいた方へ直接ご連絡いたします。

開催日時：1月17日（土）10:00～12:00

### 【育児学級】

講師を招き、テーマに沿って皆様と一緒に視覚障害乳幼児の子育てについて考えていきます。また、参加者全員で一緒に昼食を摂りながら、交流を深めます。

対 象：0～2歳児（令和7年4月1日現在）とその保護者

方 法：来校

開催日時：2月17日（火）10:15～12:15

持 ち 物：お弁当、水分、他 各自必要な物

〈テーマ〉『楽しく食べる』力を育む②

講師：金居有香子先生（本校栄養教諭）



### 【あそびのひろば】

お家の人やお友達と一緒に遊びながら、生活経験、興味・関心の幅を広げていきます。また、参加者全員で一緒に昼食を摂りながら、交流を深めます。

今年度最後となる2月のあそびのひろばは、幼稚部と合同で活動を行う予定です。

対 象：2歳児（令和7年4月1日現在）とその保護者

方 法：来校

開催日時：2月3日（火）10:15～12:15

持 ち 物：お弁当、水分、他 各自必要な物



## 令和8年度 幼稚部への入学を希望されている方へ

現在、令和8年度入学希望者を対象に募集要項及び願書を配布しています。幼稚部では、入学調査に伴う教育相談を受けていただいた方を対象に願書を配布します。出願をご予定の方、出願を検討されている方は、幼稚部まで電話又はメールにて事前にご連絡の上、教育相談をお受けください。(連絡先は下欄をご覧ください。)

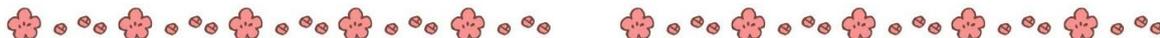
なお、出願書類の準備には時間を要することが予想されます。できるだけ早めに教育相談をお受けいただくことをお勧めします。

対象：令和8年4月1日現在、3歳児、4歳児、5歳児

出願期間（二次募集）：令和8年2月9日（月）～12日（木）必着

調査日時（二次募集）：令和8年3月3日（火）

※ なお、詳細については募集要項にてご確認ください。募集要項は本校HPにも掲載しております。



### ◆◆ 幼稚園・保育所等への訪問支援を行っています ◆◆

早期教育支援部では、本校への在籍の有無に関わらず、0歳から就学前までの視覚に障害のあるお子さんが通う幼稚園・保育所、児童発達支援施設へ訪問し、参観・支援を行っています。お子さんの育ちに応じて、視覚に代わる方法で身の回りの物事や空間の理解を促す関わりや環境の工夫等について、園所の先生方と一緒に考えていきます。特に、弱視のお子さんの場合、「みんなと一緒にできているから大丈夫！」と言われ、急ぎの支援は要しないと判断されるケースもあるようです。幼児期に、細かいところまで見ようとする意欲を高め、自分にとってどうすれば見やすい環境になるのかを知っておくことは、就学後の学習にもつながります。どうぞ、本校からの訪問支援の機会をご活用ください。

教育相談に関するお問い合わせ・申し込みはこちら

筑波大学附属視覚特別支援学校 幼稚部（担当：早期教育支援部 高橋里子）

〒112-0015 東京都文京区目白台3-27-6

TEL 03-3943-5422（幼小直通） Mail ikujigakkyuu@nsfb.tsukuba.ac.jp

- ・ 教育相談は無料です。
- ・ メールの場合は必ずお名前・ふりがな(ご本人及び保護者)、生年月日(ご本人)、ご住所、ご連絡先を明記の上、お問合せ・お申し込みください。
- ・ 個別のご相談は随時お受けしております。ご希望の方はご連絡ください。
- ・ 相談者の居住地は問いません。オンラインでもご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。